

社労士業務 **ブラッシュアップ** セミナー 2022

申込区分	テーマ	講師	送付予定
G	相談窓口、 面談サポート	浅井 英憲 今泉 浩史 伊東 文子	12/20頃

- ◎ 高まるコミュニケーションの重要性！
- ◎ 採用・退職(解雇)ほか各種研修・相談窓口等で会社と従業員の“架け橋”になるには！
- ◎ 積極的に従業員とかかわりながらできる会社へのサポート力アップのノウハウ！

【テーマが求められる背景】

採用の面接、働いていく中でのアフターフォロー、定期面談、時には解雇の立会説明、その他各種従業員向けセミナーなど事業主が従業員と向き合う機会が多くあります。

しかしながら、事業主が必要性を感じていなかったり、法的知識を持ち合わせないがために問題が生じてしまうことが増えています。

そのような機会に、労務管理の専門家として社会保険労務士が直接従業員と関わっていくことにより、会社と従業員の架け橋としての役割を果たすことが求められています。

【講義内容】

本テーマでは、実務経験豊富な三人の社労士が、採用から退職（解雇）等の面談立会や研修など顧問先等において、従業員と直接かかわることにより会社と従業員の架け橋になる手段について、具体的事例をもとに解説します。

【カリキュラム（予定）】

- 《1》 事業主と異なる視点から助言できる採用等面談のサポート
- 《2》 研修（入社時、管理職、昇格時、定年前、相談員、ハラスメント、メンタルヘルス、キャリアなど）にどのように社労士が関与していくか
- 《3》 メンター制度導入による社内コミュニケーションの改善手法
- 《4》 相談窓口への社労士の関わりかた
- 《5》 各種報酬設定や利益相反、双方代理にならないために